

八女市教育の基本目標
『ふるさとを愛する人づくり』

「八女市の学校教育」重点事項

- (1) 「地域に信頼される学校」づくり — 「確かな学力のつく学校」「秩序ある学校」
- (2) 「八女市を愛し、ふるさとに誇りを持つ子ども達」の育成



見崎中学校区教育目標

よりよい社会の形成に自ら貢献するとともに、ふるさとのよさを実感する子どもの育成

- 問題を発見し、その解決に自ら関わる子ども
- 自分の考えが相手に伝わるように工夫して表現する子ども
- 互いの違いを尊重し、良好な人間関係を築く子ども

小中一貫教育の推進

1 中学校教員による乗り入れ授業の実施



美術教員による図工科指導



英語科教員による外国語科指導

2 小・小交流の推進



6年生総合的な学習の時間



合同観劇会

3 三校教職員による合同研修会の実施

- 義務教育学校開校準備委員会(毎月1回)
- 拡大運営委員会(5回)
- 全体研修会<授業参観、指導計画作成>(4回)
- 部会<学びづくり、関係づくり、環境づくり>(4回)



授業改善の推進

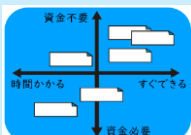
1 9年間を通じた問題解決的な学習の実施



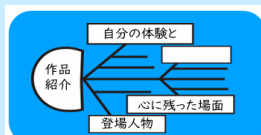
自分ごととして取り組む問題意識
解決したいという意欲
自分から進めていく意志



2 見方・考え方を働かせる思考ツールの活用



※情報を可視化し、「考えをつくる」「整理する」
「考えを深める」道具の積極的な活用



地域の教育資源の積極的な活用

1 9年間を見通した「みさき学」の実施

- 「歴史・伝統」「生活環境」「産業・キャリア教育」の視点から、総合のカリキュラムの作成



忠見小「忠見の菊、昔・今・そして未来」



川崎小「八女茶の秘密を探ろう」

2 地域行事への積極的な参加

見崎中「空き缶拾い」



童男山ふすべへの参加



見崎中「小学校運動会のお手伝い」

川崎小学校

【目的をもち、考えを伝え合う子どもの育成】

見崎中学校

【自分の考えを適切に表現する子どもの育成】

忠見小学校

【根拠と理由を示して説明する子どもの育成】